

2005年度 日本複合材料学会 林エンジニア賞を受賞 ～「ピッチ系低弾性率炭素繊維によるゴルフシャフトの性能改善技術」が評価～

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、研究論文「ピッチ系低弾性率炭素繊維を用いたハイブリッドによる炭素繊維強化複合材料ゴルフシャフトの曲げ衝撃特性の改善」に対し、日本複合材料学会から2005年度林エンジニア賞を受賞いたしましたのでお知らせします。

日本複合材料学会は、わが国の複合材料に関する研究分野を代表する学会であり、林エンジニア賞は複合材料の研究、応用開発に寄与した企業の技術者に授与されるものです。

当社では、ゴルフ分野のほかにも炭素繊維複合材料を応用した輸送機用コンポジットローラー、液晶基盤搬送用ロボットハンドおよび土木補修分野に関する製品開発、販売を行っています。今後も絶えず新しい発想でビジネスを創造し、優れた製品を提供してまいります。

記

1. ピッチ系低弾性率炭素繊維について

当社が新日本製鐵株式会社と合弁で設立いたしました。

日本グラファイトファイバー株式会社によってピッチ系低弾性率炭素繊維「グラノック® XNシリーズ」は開発されました。

低弾性率炭素繊維は世界で唯一、日本グラファイトファイバー株式会社が製造しており、優れた柔軟性と衝撃特性を有していることが特長です。

当社は、この特性に着目し、ゴルフシャフトに応用することで優れたフィーリングを付与しながら、その衝撃特性を飛躍的に改善する新たな技術を開発いたしました。

現在、国内外の多くのスポーツ用品メーカー等に本技術は採用されています。また当社は国内および米国において本技術の特許を取得しています。



「グラノック® XNシリーズ」が使われているゴルフクラブ

2. 日本グラファイトファイバー株式会社について

(1)	本社所在地	東京都中央区日本橋小舟町3番8号
	工場所在地	兵庫県姫路市広畑区富士町1 新日本製鐵株式会社広畑製鉄所内
(2)	代表者	取締役社長 平澤 渉
(3)	設立	1995年4月1日
(4)	資本金	1億円(2006年3月末現在)
(5)	株主	日鉄コンポジット株式会社66.6%、当社:33.4%

(6)	生產品目	ピッチ系炭素繊維(弾性率5トン~100トングレード)及びプリプレグ
-----	------	-----------------------------------

以上